

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社カスタネット
代表者名	坂元 昭彦
所在地	福岡市博多区博多駅南 1-2-2 博多1091ビル 8F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	情報通信業
電話番号	092-481-9560
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	健康経営への取組として (1) 従業員の働き方改革 ・長時間労働の抑制 ・有給休暇の取得率向上 (2) 心身の健康促進 ・健康経営における「予防」「発見」「保証」の事項に対して具体的な施策の 実施		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 株式会社カスタネット

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		境	会	經		HR	SDG1	SDG2	SDG3	SDG4	SDG5	SDG6	SDG7	SDG8	SDG9	SDG10	SDG11	SDG12	SDG13	SDG14	SDG15	SDG16
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	・男女の均等推進、障がい者雇用の実施 ・定期的な面談の実施(年2回実施、人的側面の環境把握と改善対策を講じる) ・時勢のトピックスを取り上げた人権啓発職場学習会を年1回実施					○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	・多様な働き方形態に応えられる制度の制定(在宅勤務制度など)					○	○	○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスマントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	・人権方針(CIJグループ行動憲章)の明示 ・時勢のトピックスを取り上げた人権啓発職場学習会を年1回実施					○	○	○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・過重労働の抑制及び健康経営(健康診断オプション追加・団体保険の加入)の促進 ・社員の健康維持・増進に向けて、産業医および安全衛生委員会を中心に社員の健康増進やメンタルヘルスケア等を促進		○	○	○	○	○	○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	・オンライン教育の実施(Schoo、SEカレッジ、CodeCamp、FUJITSUファミリ会など) ・社外研修(FISA研修、CIJ研修:管理職研修、リーダ研修など)の促進 ・従業員のキャリアプランを確認し、研修受講、資格取得等の支援を行う		○	○	○	○	○	○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・環境に配意した事業推進 ①環境に配意したシステムの開発 ②グリーン購買の積極的な取り組み ③省資源・省エネ・3R推進・廃棄物削減(汚染防止と資源消費抑制)		○		○				○	○	○	○	○	○	○	○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・消費電力削減 (適正な空調温度、未使用PC電源OFF、無駄な照明OFF、クール＆ウォームビス実施) ・ペーパーレスの徹底(Zoom会議による電子文書利用、会議での紙印刷抑止)						○			○		○	○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・生物多様性に配慮した商品・サービスの取り扱いを推進している。							○				○	○	○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	・ビル管理会社と連携し、トイレ再生水の使用等、水の有効利用に努めている。 ・従業員への節水に努めるよう呼びかけている。							○			○							
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・サービス開始前においてリスクの洗い出しと対策を実施している。		○										○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・社会課題の把握に努め、ITを活用した社会貢献活動を通じて、地域社会の発展に向け取り組んでいる。 ・DX推進、電力、自動車など環境に直結する社会基盤案件への参画提案を促進する		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		○	・個人情報保護について個人情報保護方針を定め適切に管理しています。 ・プライバシーマークを取得し、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している															○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		○	・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○		○	・経営理念を明文化している。 ・経営陣が適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。										○	○					○	
■	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を作成 ・事業継続計画(BCP)に基づいた訓練の実施 ・災害時の従業員の安否確認ができる体制と仕組みを構築する										○	○	○	○	○	○		